

第15回高機能素材WEEK サステナブルマテリアル展に初出展

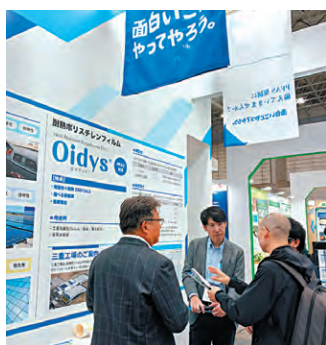
機能フィルム課は2024年10月29～31日に幕張メッセにて開催された「第15回高機能素材WEEK サステナブルマテリアル展」に出展しました。

高機能素材WEEKでは、機能性フィルム・プラスチック・セルロース・炭素繊維複合材・金属・セラミックスなどの最先端の素材技術が一堂に出展する世界最大規模の展示会で、幅広い業界やマーケットからの来場者と商談できる場です。

さまざまなカテゴリーの中、初めて「サステナブルマテリアル展」で出展し、「環境対応」という視点にフォーカスした製品をラインアップしました。

製品ラインアップとアピールポイント

- ① バイオマス由来フィルム・シート
「Geo-Flowジオフロー®」
…植物由来
- ② 低吸着ポリエステル系シーラント
「G-7」…モノマテリアル
- ③ 耐熱ポリスチレンフィルム
「Oidysオイディス®」
…PFASフリー
- ④ 熱可塑性ホットメルトフィルム
「KuranBeterクランベター®」
…溶剤フリー



今回メインで展示しているバイオマス由来フィルム・シート「Geo-Flowジオフロー®」について、2030年のSDGs達成や2050年カーボンニュートラル実現に向けて多くの企業が包装容器のバイオマス化を発表されている中、早期の市場参入を狙って2022年に新規企画した開発品です。

新規提案にあたって価格が最大のネックですが、幅広く情報収集、引き合い獲得が必要になりますので、協力会社と一緒にバイオマス由来樹脂を使用したノベルティグッズを作製し、実物を見せながら製品を説明でき、来場者の皆さまに大変興味を持っていただきました。

会期中は多くの方々にご来場いただき、引き合い件数が前回より大幅に増え、サンプル依頼も多くいただきました。

展示会で得られた情報や引き合いは今後の拡販に生かし、サステナブル社会へ貢献できる製品づくりに精進してまいります。
(機能フィルム課)

キンミトウ 記



環境対応を意識したフレーズやデザインをブースの中に盛り込んでみました。

透明のケースはセルロース由来フィルムを真空成形し、裏に台紙を付けたものです。



▲ 展示会の内容企画、ブース設営、サンプル作製などにあって、コーポレートコミュニケーション課、三重工場に協力いただきました